

令和7年度 しまね環境保全活動助成金交付決定一覧

順位	地域	団体名	活動名	交付決定額	事業概要
1	飯南町	飯南プレーパーク+α	森林の大切さ・環境にやさしい暮らし・持続可能な社会をもっと身近に感じる活動	166,000	飯南町の森林資源の保全と環境に優しい地域を作るために、里山の役割と森林保全を学ぶセミナーや食品ロス、SDGsを学ぶカードゲーム、またコンポストを活用したゴミの減量化を学び、持続可能な地域作りを目指す。
2	出雲市	しまね フェアトレードラボ	フェアトレード啓発	80,000	県内においてはフェアトレードやエシカル消費についての認知度がまだ低い。フェアトレードイベントの開催や、ワークショップでの啓発、またSNSを使って情報を広く発信することで世界にある課題を知ってもらい、自分の消費活動を考え直すきっかけを作る。
3	出雲市	佐田地域づくり協議会	スサ農有機の学校から広がる自然にやさしいまち佐田	222,000	佐田町では高齢化や担い手の減少による耕作放棄地が増加している。地域内外の人を対象に有機農業をテーマとした講座を開設。放任竹を炭化し農地へ漬き込み二酸化炭素の固定化を図り、有機野菜作りで新たな担い手を確保し、地域の脱炭素化を目指す。
4	松江市	ミホツ姫命稻穂の会	人材育成・新規フィールドにおけるプログラム醸成と実践 美保関で遊ぼう！～地域の自然環境から学ぶ体験教室～	258,000	美保関町の四季折々の自然に触れる活動フィールドを海にも広げ、自然環境保全の意識を深める。また次世代のメンバーを育成するために観察会等を実践の場として、企画・立案ができる人材の育成に取り組む。
5	津和野	NPO法人 ミライノタネ	津和野の環境を活かした自然体験プログラムの津和野町公教育への導入と、島根県立大と近隣高校と連携しキャンプ活動等を通じた島根県西部地域の若手育成のためのプログラムの確立	609,000	R6年度までの事業で確立した津和野町の森林資源を活用した循環のプログラム、パンフレットを津和野の保育園・小中学校のカリキュラムへ導入し、町独自の教育プログラムとしての確立を目指す。また県立大学や高校と連携を図り、自然体験の場を提供し若手の人材育成のプログラム作りに着手する。
6	大田市	長久竹の子族	放置竹林を整備し、里山づくりプロジェクト	298,000	放置竹林を整備することで、竹チップやメンマなどの生産に繋げることができ、竹を資源とする取り組みが地域でも認知され始めた。今後は先進地での研修参加で知見を深め、また講演会の実施により竹の認知度を高めることでさらに活用をさらに拡げ、里山の保全に取り組む。
7	松江市	法吉・白鹿・真山の 自然と文化を育む会	法吉のシンボル！白鹿山、 真山、北田川（上流）の自然をみんなで守り、 活かす活動	267,000	法吉北部地区は身近な自然観察路として選定され、登山や自然観察会の場として親しまれている。しかし、管理が行き届かず危険な箇所があるため、登山道の整備や維持管理に取り組み、地域と共に住民が参画する自然とふれあうイベントを開催する。また、新たな登山ルートを含めたガイドマップを作成し、地域の自然に親しむ機会を増やす。
				1,900,000	